



ベスト・オブ・ミス埼玉  
「ミス・ユニバース・ジャパン」「レディ・ユニバース・ジャパン」「ミス・ユニバーシティ」の合同地方代表選考会。それぞれの日本大会へ埼玉代表として出場する女性を選出する。



地方選考会でグランプリに輝いたときの藤原さん。インスタグラムで情報発信中。



# 今月のFujimist

藤原 みらちよ さん  
(レディ・ユニバース・ジャパン埼玉代表)

☎ 秘書広報課 ☎049-256-9535

SDGsのゴールの1つに『4 質の高い教育をみんなに』があります。父の母国・バングラデシュはまだ発展途上で、十分な教育が行き届いていません。そうした状況にある子どもたちの力になりたいんです」と夢を語る藤原さんは、世界大会にもつながる日本最大のミスコンテストの地方選考会である「ベスト・オブ・ミス埼玉2022」(4月6日開催)で、レディ・ユニバースのカテゴリーのグランプリに輝いた。9月には埼玉代表として全国大会に臨む。

中学生のころまでは、自身の容姿が好きになれず、級友から心無い言葉を投げかけられたこともあり、自分に自信が持てない日々が続いていた。

転機が訪れたのは高校生のころ。母親から「あなたが短所だと思っている目鼻立ちのはっきりした顔立ちや肌の色は、長所なんだよ。形や色に優劣なんか無い。とてもきれ

いな瞳で私はうらやましいよ」と言われた時、やっと自分を受け入れることができたという。いつしか、幼いころに憧れたミス・ユニバースへの挑戦を夢見るようになった。

ミスコンテストでは、大会当日までレッスンやキャンプなどが長期にわたって行われる。自身のふがいなさやほかの候補者の輝きに何度も心が折れそうになったが、その度に母親が教えてくれた自分らしさを保ち続けることを思い出して乗り越えてきた。「グランプリを獲得できたのは、自分自身に打ち勝つことができたからだと思っています。大会を通して、努力すること、自分に自信を持つことの大切さを改めて実感しました。いつか夢がかなない世界の子どもの教育に携われたら、知識の習得だけでなく、努力することの大切さを伝えたいです」と語る藤原さん。そのきらめく瞳は、誰もが自由に輝ける未来を映していた。

<p>■市公式ホームページ</p>	<p>■ SNS</p>	<p>【カタログポケット】広報「富士見」を多言語で</p> <p>【マチイロ】広報「富士見」をスマートフォンで</p> <p>【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴</p>	<p>人口と世帯数(5月1日現在)</p> <p>人 □…112,824人(前月比+7人) (男 55,392人 女 57,432人)</p> <p>世帯数…54,191世帯(前月比 +75世帯)</p>
-------------------	--------------	--	--

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を

12 つくる責任 つかう責任

15 陸の豊かさも守ろう

富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。